



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 エイベックス・グループ・ホールディングス株式会社

コード番号 7860 URL <http://www.avex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 松浦 勝人

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO (氏名) 竹内 成和

TEL 03-5413-8550

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	30,676	27.9	2,268	△2.4	1,867	△14.0	862	△24.6
24年3月期第1四半期	23,985	△16.1	2,323	△12.3	2,170	△9.5	1,144	△28.4

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,088百万円 (△7.4%) 24年3月期第1四半期 1,175百万円 (△18.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	20.21	20.18
24年3月期第1四半期	26.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	93,206	37,206	37.6
24年3月期	99,258	36,932	35.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 35,018百万円 24年3月期 35,094百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	61,000	15.5	3,000	△44.4	2,800	△43.9	1,600	△42.5	37.46
通期	131,000	8.2	12,700	3.6	12,300	16.8	7,000	41.9	163.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	46,157,810 株	24年3月期	46,157,810 株
25年3月期1Q	3,449,752 株	24年3月期	3,461,898 株
25年3月期1Q	42,701,069 株	24年3月期1Q	42,969,003 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

第1四半期連結累計期間 実績	平成21年 3月期	平成22年 3月期	平成23年 3月期	平成24年 3月期	平成25年 3月期
売上高	25,157	25,679	28,600	23,985	30,676
売上原価	17,467	17,705	18,264	14,712	20,386
売上総利益	7,690	7,973	10,335	9,273	10,289
売上総利益率	30.6%	31.1%	36.1%	38.7%	33.5%
人件費	2,380	2,295	2,415	3,038	2,854
販促宣伝費	2,369	4,085	2,337	1,632	2,335
一般経費	3,061	3,045	2,932	2,277	2,832
販管費合計	7,811	9,427	7,685	6,949	8,021
営業利益又は営業損失(△)	△ 121	△ 1,454	2,650	2,323	2,268
営業利益率	△ 0.5%	△ 5.7%	9.3%	9.7%	7.4%

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景として緩やかな回復傾向となりましたが、欧州の債務危機や円高の長期化、電力不足の懸念等から、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するエンタテインメント業界の環境としましては、音楽関連市場では、音楽ビデオを含む音楽ソフトの生産金額が、前年同期比96.2%（平成24年4月～6月）、有料音楽配信売上実績が前年同期比79.7%（平成24年1月～3月。以上、一般社団法人日本レコード協会調べ）と減少傾向にあります。また、映像関連市場では、邦画洋画合計の興行収入は前年同期比99.0%（平成24年4月～6月。一般社団法人日本映画製作者連盟調べ）、ビデオソフト全体の売上金額は前年同期比91.8%（平成24年4月～6月。一般社団法人日本映像ソフト協会調べ）となっております。一方、コンサート市場では、動員数・売上金額ともに堅調に推移しました（当社グループ調べ）。

このような事業環境の下、当社グループは、前連結会計年度よりスタートした中期経営計画「Next Era 2014」に掲げた戦略を推進し、ヒットの創出を狙いとした音楽事業の再構築、ライブ・エンタテインメントビジネスの拡大、スマートフォンの特性を活かした動画配信サービスの拡充等に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間につきましては、ライブの動員数や動画配信サービスの会員数が大幅に増加したこと等により、売上高は前年同期比127.9%の306億76百万円となりました。営業利益は原価率の高いライブ事業の売上が増加したことや、販促宣伝費が増加したこと等により、前年同期比97.6%の22億68百万円となりました。四半期純利益は、持分法による投資損失の計上や少数株主利益の増加等により、前年同期比75.4%の8億62百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて60億51百万円減少し、932億6百万円となりました。これは主に、現金及び預金が16億1百万円、受取手形及び売掛金が40億88百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて63億25百万円減少し、560億円となりました。これは主に、未払金が13億92百万円、未払法人税等が11億16百万円、賞与引当金が17億30百万円及び有利子負債が17億15百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて2億73百万円増加し、372億6百万円となりました。これは主に、期末配当金の支払いにより利益剰余金が8億55百万円減少したものの、四半期純利益の計上により利益剰余金が8億62百万円、少数株主持分が3億21百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日公表の「平成24年3月期 決算短信」記載の予想を変更しておりません。今後、連結業績に影響を与える事象が発生した場合には速やかに開示してまいります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(従業員持株会信託型 ESOP)

当社は、平成22年8月30日開催の取締役会において、当社グループの従業員の労働意欲の向上や経営参画を促すとともに、株式価値の向上を目指した経営を一層推進することにより中長期的な企業価値を高めることを目的とし、当社グループの従業員へのインセンティブ・プラン（以下、「当プラン」）として「従業員持株会信託型 ESOP」の導入を決議いたしました。

当プランでは、「エイベックス社員持株会」（以下、「当社持株会」）へ当社株式を譲渡していく目的で設立する「従業員持株会信託型 ESOP」が当社持株会が取得する規模の株式を予め一括して取得して、約5年間にわたり当社持株会への売却を行います。

当社株式の取得及び処分については、当社と信託口は一体であるとする会計処理をしております。従って、信託口が所有する当社株式を含む資産及び負債並びに損益については四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に含めて計上しております。

なお、当第1四半期連結会計期間末日（平成24年6月30日）における自己株式数は、以下のとおりであります。

自己株式数	3,449,752株
うち当社所有自己株式数	3,364,652株
うち信託口所有当社株式数	85,100株

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,997	14,396
受取手形及び売掛金	18,336	14,247
商品及び製品	992	944
番組及び仕掛品	2,674	2,240
原材料及び貯蔵品	371	390
その他	11,237	11,380
貸倒引当金	△338	△148
流動資産合計	49,271	43,450
固定資産		
有形固定資産		
土地	29,770	29,770
その他(純額)	6,717	6,554
有形固定資産合計	36,487	36,324
無形固定資産	2,386	2,791
投資その他の資産		
投資有価証券	8,263	7,900
その他	2,985	3,053
貸倒引当金	△135	△314
投資その他の資産合計	11,113	10,639
固定資産合計	49,986	49,755
資産合計	99,258	93,206
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,944	2,429
1年内返済予定の長期借入金	12,757	13,545
1年内償還予定の社債	2,576	2,576
未払金	13,828	12,436
未払法人税等	1,339	223
賞与引当金	2,028	297
役員賞与引当金	45	76
返品引当金	4,095	4,089
引当金	53	28
その他	12,798	11,852
流動負債合計	51,466	47,554
固定負債		
社債	4,470	3,842
長期借入金	3,895	2,019
退職給付引当金	816	894
その他	1,676	1,689
固定負債合計	10,858	8,445
負債合計	62,325	56,000

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,229	4,229
資本剰余金	5,001	5,001
利益剰余金	31,786	31,793
自己株式	△5,556	△5,542
株主資本合計	35,461	35,481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	△47
為替換算調整勘定	△375	△414
その他の包括利益累計額合計	△366	△462
新株予約権	444	472
少数株主持分	1,393	1,715
純資産合計	36,932	37,206
負債純資産合計	99,258	93,206

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	23,985	30,676
売上原価	14,712	20,386
売上総利益	9,273	10,289
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,415	1,933
販売促進費	216	402
従業員給料及び賞与	1,658	1,554
役員賞与引当金繰入額	91	76
賞与引当金繰入額	409	297
その他	3,157	3,757
販売費及び一般管理費合計	6,949	8,021
営業利益	2,323	2,268
営業外収益		
受取利息	9	9
受取配当金	2	2
持分法による投資利益	6	—
未払印税整理益	8	9
その他	11	12
営業外収益合計	39	33
営業外費用		
支払利息	136	111
持分法による投資損失	—	219
その他	55	103
営業外費用合計	192	434
経常利益	2,170	1,867
特別利益		
持分変動利益	84	—
特別利益合計	84	—
特別損失		
固定資産除売却損	20	0
投資有価証券評価損	11	—
その他	0	—
特別損失合計	32	0
税金等調整前四半期純利益	2,222	1,866
法人税、住民税及び事業税	△11	145
法人税等調整額	1,027	536
法人税等合計	1,016	681
少数株主損益調整前四半期純利益	1,205	1,184
少数株主利益	61	321
四半期純利益	1,144	862

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,205	1,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	△5
為替換算調整勘定	△2	10
持分法適用会社に対する持分相当額	△23	△100
その他の包括利益合計	△30	△96
四半期包括利益	1,175	1,088
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,114	766
少数株主に係る四半期包括利益	61	321

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。